
姉と妹は僕に優しい

有栖川夢夢

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

姉と妹は僕に優しい

【コード】

N9000Z

【作者名】

有栖川夢夢

【あらすじ】

喜・怒・哀・楽 昨日は喜び 今日怒り 明日は哀しみ 明後日は楽しみ

僕達はこんなにも自由なんだ！！

第1話 「はじまりの朝」(前書き)

人の感情に焦点をあて書いていくつもりです。その中で自分の好きなものを所々に盛り込む予定。

温かい目で見守って頂ければとm() () m

なおこの話は通常パートとシリアスパート2つの内容で構成されています。以下を参考に！

通常パート：第1話

シリアスパート：episode

では お楽しみください(^ - ^)

第1話 「はじまりの朝」

ジリリリリ!!

AM 5時30分季節は春

鳴り叫ぶ目覚ましとカーテンの隙間から漏れ出した、まだ暗さの残る不透明な光とともに、僕は目を覚ました。

それと同時にいつものようにため息が出ってしまったのだ。

「またか…」

左側には姉・静しずかが右側には妹・心こころが僕の体をつちりホールドしている。

自身を一本の木だとするならば2人のその様はまさにコアラとでも
言えよう。

ではなぜ2人が僕と同じベッドで寝ているのか…

もちろん2人の部屋は別にある。しかしいつの間にかこうして部屋
に忍び来ては布団に潜り込んでいるのだ。

理由を聞くと「みんなで寝ると楽しい。こうして寝るとぐっすり眠
れる。」などと、何とも理解しがたい答えが返ってきたのを覚えて
いる。

「しずねえ。」 「うん。」

優しくではあるが自分の体ごと2人を揺すってみる。

「うん…」

2人して全く同じ反応。起きる気配がまるで無い。

いつもながらに困ってしまつ。いったいどうすればいいものか。

5

「仕方がない」

少し諦めたような声でつぶやくと今度は大声で2人の名前を呼んだ。

「しず姉ー!! じじろー!!」

その予想以上の大声にびっくりしたのか2人はようやく目を覚ました。

「あゝ 音ちゃん」

「うみゆう にい」

「はいはい。2人もまたくっつかないで。このままだと学校遅れちゃうから！！ 姉さんも仕事でしょ！！」

またコアラになりかけた2人を振りほどくと俺はすぐさま1階へと向かった。洗濯機を回し、朝食を作る。家事・洗濯は僕の仕事だ。姉さんは仕事があるため時間ギリギリまで寝ている。ほんわかしているように見えるけど我が家を支える大黒柱なのだ！！

妹は…まあいつまでもないだろう。

気づけば時間は6時30分

そろそろ起きてくるはずだけど。そう思った矢先、まだ眠そうに目をこすりながら2人はリビングにやって来た。

「おはよ。」

先程の声とは違い今度は優しく、温かな気持ちで声をかける。

『おはよ。(2人同時)』

何とも、まだ寝たりないとても言いたそうな声。

「もうシャキっとしなよ!」

「だって音ちゃんすぐベッドから出ていくんだもん。」

「にい〜 紅茶〜」

「全く…。ちょっと待ってて」

呆れた口調で、でも優しく微笑み2人に紅茶を淹れる。 モーニン
グコーヒーならぬモーニングティーだ！

朝は必ずアツサムティー！ そのまま飲んでも良いしミルクティー
にしても良い。非常に飲みやすいから朝にぴったりなのだ！

「はいどうぞ！」

香りの良い、綺麗な水色の紅茶を出してあげる。

『ありがとう』

それを受け取るやいなや、冷えた体を温めるかのように飲み始めた。

これが僕達 立花家のいつもの朝。時は過ぎ季節は変わり環境は変わっていくだろう。だけどこの朝だけは変わらない。

今日も。そしてこれからも。

第1話 「はじまりの朝」(後書き)

〈次回予告〉

新学期を迎え、学校生活がスタート！
姉が… 妹が… どうする
音！

次回 第2話
「新学期」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9000z/>

姉と妹は僕に優しい

2011年12月28日08時47分発行